

令和 2 年 度

岡 崎 市
水道水水質検査計画



男川浄水場・管理棟

岡崎市上下水道局

はじめに

岡崎市上下水道局では、毎事業年度の開始前に岡崎市水道水水質検査計画（以下「水質検査計画」という）を作成し、お客様に対して情報提供を行っています。（水道法第20条第1項、同法施行規則第15条第6項）

この度、令和2年度の水質検査計画を策定しましたので公表します。

1 基本方針

(1) 検査地点

水質基準が適用される給水栓に加え、浄水場の浄水池及び水源とします。

(2) 検査項目

水道法で検査が義務づけられている水質基準項目、検査を行うことが望ましいとされる水質管理目標設定項目及び水質管理上必要と判断した項目とします。

(3) 検査頻度

水道法及び本市の過去の結果などに基づき実施します。

2 水道事業の概要

(1) 上水道事業

(ア) 給水状況（平成30年度末）

区分	内容
給水人口	383,939（人）
給水戸数	161,429（戸）
1日最大配水量	132,291（m ³ ）
1日平均配水量	114,447（m ³ ）

(イ) 水道施設の概要

施設名	水源名称	水源種別	配水能力 (m ³ /日)	処理方法
男川浄水場	大西水源 男川水源 大平水源	伏流水 表流水 表流水	63,610	急速ろ過
仁木浄水場	細川水源 岩津水源 日名水源 〃	地下水 表流水 伏流水 地下水(休止中)	51,180	急速ろ過
額田南部浄水場	西原水源 〃	伏流水 地下水	2,120	急速ろ過
北野配水場 <第一供給点>	—	浄水受水	15,480 (承認基本給水量)	県・豊田浄水場 より受水
上地配水場 <第二供給点>	—	浄水受水	23,220 (承認基本給水量)	県・幸田浄水場 より受水

(2) 旧簡易水道事業（令和2年度より水道事業へ）

(ア) 給水状況（平成30年度末）

区分	内容
給水人口	3,631（人）
給水戸数	1,450（戸）
1日最大配水量	1,621（m ³ ）
1日平均配水量	1,320（m ³ ）

(イ) 水道施設の概要

旧簡易水道名	施設名	水源名称	水源種別	配水能力（m ³ /日）	処理方法
夏山簡易水道	夏山浄水場	夏山水源	表流水	216.0	緩速ろ過
宮崎簡易水道	宮崎浄水場	宮崎水源 牧原水源	伏流水 表流水	300.0	急速ろ過
	雨山浄水場	雨山水源 〃	ダム水 表流水	870.0	急速ろ過
北部簡易水道	鍛埜浄水場	豊原水源	表流水	300.0	緩速ろ過
	毛呂浄水場	毛呂水源	表流水	124.0	緩速ろ過
	井沢浄水場	井沢水源	表流水	262.0	緩速ろ過
	大法川浄水場	大法川水源	表流水	558.1	膜ろ過
千万町簡易水道	千万町浄水場	保殿水源 （休止中） 滝崩水源	表流水 表流水	138.1	緩速ろ過
峰川簡易水道	峰川浄水場	峰川水源	表流水	175.4	急速ろ過
鳥川簡易水道	鳥川浄水場	鳥川水源	地下水	113.6	膜ろ過

3 原水及び浄水の水質状況

(1) 原水の状況

原水の状況として、汚染要因及び水質管理上注目しなければならない項目を示しました。

種別	汚染要因	水質管理上 注目すべき項目	水源名	
			上水道	旧簡易水道
表流水 伏流水 ダム水	富栄養化	2-MIB、ジェオスミン、臭味	男川水源	夏山水源
	降雨	耐塩素性病原生物、一般細菌、大腸菌、濁度、色度	大平水源	宮崎水源
			大西水源	牧原水源
	車両事故	ガソリン（臭味）、油（臭味）	岩津水源	雨山水源
不法投棄	シアン、その他毒性物質	日名水源	豊原水源	

	その他	濁度、色度、鉄、マンガン、アルミニウム、TOC	西原水源	毛呂水源 井沢水源 大法川水源 保殿水源 (休止中) 滝崩水源 峰川水源
地下水		PH値	日名水源 (休止中) 細川水源 西原水源	鳥川水源

(2) 浄水の状況

これまでの検査結果は、すべての地点で水質基準に適合しています。しかし、給水栓での残留塩素濃度を確保するため、ポンプ場等で追加塩素（次亜塩素酸ナトリウム）を注入することから、夏場にはトリハロメタンなどの消毒副生成物の濃度が増加することがあります。

4 検査地点

(1) 定期水質検査（別表－1A、別表－1B、図－1）

(ア) 浄水

浄水場及び県水受水等配水系統ごとに検査地点を設定します。

(イ) 原水

各浄水場の水源で検査を行います。

（日名水源・地下水、保殿水源については休止中のため検査は行わない。）

細川水源については、水源の枯渇により取水できない時には検査は行わない。）

(2) 毎日検査

各配水系統に代表地点を選定し、市内 28 箇所で検査を行います。

5 水質検査項目と検査頻度

平成 31 年度の検査結果は、概ね良好でした。

令和 2 年度の検査は、昨年度と同様の項目を行います。

クリプトスポリジウムは、クリプトスポリジウム等対策指針（厚生労働省健康局水道課長通知）に基づき、検査頻度を年 1 回とします。

水源である河川等の監視については、関係部署と情報の一元化を緊密に行い対応します。

なお、今後、水質検査結果等を分析して、次年度の検査項目、監視地点、頻度等に随時反映する方針です。

(1) 水質基準項目（別表－2、別表－6）

(ア) 浄水

水質基準項目のうち、一般細菌、大腸菌、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、塩化物イオン、鉄、マンガン、有機物（全有機炭素の量）、PH値、味、臭気、色度、濁度の検査を年 12 回行います。（旧簡易水道施設の一部の箇所については鉄、マンガンは年

4回)

ジェオスミン、2-メチルイソボルネオールについては、浄水池、受水点及び代表供給点で年12回の検査（旧簡易水道施設は臭気の発生が活発になる夏季を中心に年4回）を行います。

それ以外の項目については、浄水池、受水点、代表供給点及び旧簡易水道施設の供給点で年4回の検査を行います。

(イ) 原水

各浄水場の水源において、一般細菌、大腸菌、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、鉄、マンガン、塩化物イオン、有機物（全有機炭素の量）、PH値、臭気、色度、濁度の検査を年12回行います。（旧簡易水道施設の一部の箇所については鉄、マンガンは年4回）

ジェオスミン、2-メチルイソボルネオールについては年12回（旧簡易水道施設は臭気の発生が活発になる夏季を中心に年4回）の検査を行います。

それ以外の項目については、年4回の検査を行います（消毒副生成物を除く）。

(2) 水質管理目標設定項目（別表-3~5、別表-7~9）

(ア) 浄水

農薬類を除く水質管理目標設定項目について、浄水池、受水点及び代表供給点で年2回（額田南部浄水場系、旧簡易水道施設の浄水池及び供給点は年1回）の検査を行います。農薬類においては、浄水池で年2回、受水点及び代表供給点で年1回（旧簡易水道施設の浄水池及び供給点は年1回）の検査を行います。なお、消毒剤として二酸化塩素を使用しないため、亜塩素酸、二酸化塩素の2項目については省略します。

(イ) 原水

農薬類を除く水質管理目標設定項目について、各浄水場の水源で年2回（額田南部浄水場系、簡易水道施設の水源で年1回）の検査を行います。農薬類においては、各浄水場の水源で年2回（額田南部浄水場系、旧簡易水道施設の水源で年1回）の検査を行います。なお、消毒剤として二酸化塩素を使用しないため、亜塩素酸、二酸化塩素の2項目については省略します。

(3) 毎日検査

色、濁り、消毒の残留効果の検査について、1日1回行います。

6 臨時の水質検査

次のような状況により、供給する浄水が水質基準に適合しないおそれがある場合、臨時の水質検査を行います。

①河川水質汚染事故発生時

②水源水質の異常時

色、濁り及び臭気などに著しい変化が生じ、その原因が不明であるとき

③大規模自然災害時

地震災害などにより、汚染物質等の水源上流への流出が疑われるとき

④配水設備等の新設、管理上必要な時

工事や配水計画の変更に伴う配水管内の流れの変化による濁水対応と水質確認時

⑤その他、特に必要が認められたとき

7 水質検査方法

日常の浄水管理に伴う検査は自己検査で行い、定期水質検査（別表2～9）については、水道法第20条に該当する地方公共団体の機関である「岡崎市総合検査センター」で行います。水質管理目標設定項目のうち農薬類及びクリプトスポリジウム、ジアルジア、嫌気性芽胞菌については、水道法第20条に該当する登録検査機関事業所に委託します。受託業者は毎年入札を行い決定します。

なお、定期水質検査の実施状況確認に伴う書類又は調査については、適時確認を実施します。

8 水質検査計画及び検査結果の公表方法

水質検査計画及び水質検査結果は、岡崎市ホームページで公表しています。

また、水質検査計画については、市役所市政情報コーナー（西庁舎1F）及び男川浄水場で閲覧できます。

9 水質検査計画の実施に際しての配慮すべき事項

年度毎の経年傾向を踏まえ、浄水施設処理方法の基礎データとして活用可能な項目等を精査し、今後の水道事業の安全確保に努力します。

10 関係機関との連携

水質異常事態には、危機管理マニュアルに基づいて関係部署と連携をはかり、早急に状況調査を行い、対応します。

問い合わせ・ご意見・ご要望先

岡崎市上下水道局水道浄水課水質管理係
〒444-0007 岡崎市大平町字塚畑1番地（男川浄水場）
TEL (0564) 22-1101
E-mail otogawajosuijo@city.okazaki.lg.jp

検査地点一覧

水道事業

(別表－1A)

	原水		浄水			
	図示 番号	採水箇所	図示 番号	採水箇所	区分	
男川浄水場	ア	男川水源 乙川表流水	1	男川浄水場 浄水池	浄水池	
	イ	大平水源 乙川表流水	2	竜美南一丁目 奈良井公園	供給点	
	ウ	大西水源 乙川伏流水	3	欠町 東公園	代表供給点	
			4	岩中町 岩谷観音	供給点	
			60	上六名1丁目 明神橋公園	供給点	
			6	本宿町 緑町中央公園	代表供給点	
			7	鷺巣町 末端	供給点	
			8	古部町 末端	供給点	
			9	須淵町 末端	供給点	
仁木浄水場	エ	日名水源 矢作川伏流水	12	材木町 御旗公園	代表供給点	
	カ	岩津水源 巴川表流水	13	仁木浄水場 浄水池	浄水池	
	キ	細川水源 地下水	14	細川町 北斗台1号公園	供給点	
			15	日影町 末端	供給点	
			61	大門3丁目 大門水郷公園	供給点	
			17	駒立町 末端	供給点	
			18	大井野町 末端	供給点	
			19	大樹寺三丁目 三百田公園	代表供給点	
			28	安戸ポンプ場 浄水	供給点	
			31	新居町 末端	供給点	
額田南部 浄水場	コ	南部水源 男川伏流水	32	額田南部浄水場 浄水池	浄水池	
	サ	南部水源 浅井戸	33-A	桜井寺町 桜井寺公民館	供給点	
			33-B	滝尻町 滝尻消防詰所	供給点	
北野配水場 (県水・豊田 浄水場より 浄水受水)			20	北野配水場 配水池	受水点	
			21	宇頭南町 的場公園	供給点	
			22	小針町 小針公園	供給点	
			23	下佐々木町 稻荷社	代表供給点	
上地配水場 (県水・幸田 浄水場より 浄水受水)			24	上地配水場 配水池	受水点	
			25	藤川台 藤川保育園東側	供給点	
			26	緑ヶ丘二丁目 みどり公園	供給点	
			27	中島西町 斎田公園	代表供給点	
水道事業計	8箇所		30箇所			

旧簡易水道事業

(別表－1B)

	原水		浄水		
	図示 番号	採水箇所	図示 番号	採水箇所	区分
夏山浄水場	シ	夏山水源 平針川表流水	34	夏山浄水場 浄水池	浄水池
			35	夏山町 夏山消防詰所	供給点
宮崎浄水場	ス	宮崎水源 男川(丸ヶ瀬ダム)伏流水	36	宮崎浄水場 浄水池	浄水池
	セ	宮崎水源 西牧原沢表流水	37	石原町 くらがり公園	供給点
雨山浄水場	タ	雨山水源 雨山川ダム表流水	40	雨山浄水場 浄水池	浄水池
	チ	雨山水源 雨山川河川表流水	41-A	明見町 森林組合	供給点
			41-B	東河原町 河原ポンプ場	供給点
かじの 鍛埜浄水場	ツ	豊原水源 小林神谷倉川表流水	42	鍛埜浄水場 浄水池	浄水池
			43	中伊西町 中伊西公民館	供給点
井沢浄水場	ト	井沢水源 相若畑川表流水	46	井沢浄水場 浄水池	浄水池
			47	保久町 外山ポンプ場	供給点
けろ 毛呂浄水場	ナ	毛呂水源 毛呂川表流水	48	毛呂浄水場 浄水池	浄水池
			49	桜形町 基幹集落センター	供給点
おおぼうがわ 大法川浄水場	ニ	大法川水源 大法川表流水	50	大法川浄水場 浄水池	浄水池
			51	保久町 柴田酒造場	供給点
ぜまんじょう 千万町浄水場	ネ	滝崩水源 滝崩川表流水	52	千万町浄水場 浄水池	浄水池
			53	木下町 木下消防詰所	供給点
峰川浄水場	ハ	峰川水源 大高味川第3支川表流水	56	峰川浄水場 浄水池	浄水池
			57	南大須町 南大須公民館	供給点
鳥川浄水場	ヒ	鳥川水源 地下水	58	鳥川浄水場 浄水池	浄水池
			59	鳥川町(高区) 白髭神社	供給点
簡易水道計	12箇所		21箇所		

	原水	浄水
水道事業	8箇所	30箇所
簡易水道事業	12箇所	21箇所
合計	20箇所	51箇所

水質基準項目の検査地点及び検査頻度（水道事業）

(別表-2)

区分	検査項目		基準値 (mg/l)	定量下限値 (mg/l)	検査地点・頻度			検査方法
	番号	項目名			浄水池 受水点 代表供給点	供給点	原水	
基準項目	1	一般細菌	100 個/mL以下	---	12回/年	12回/年	12回/年	標準寒天培地法
	2	大腸菌	不検出	---	12回/年	12回/年	12回/年	特定酵素基質培地法
	3	カドミウム及びその化合物	0.003 以下	0.0003	4回/年	---	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	4	水銀及びその化合物	0.0005 以下	0.00005	4回/年	---	4回/年	還元気化-原子吸光度法
	5	セレン及びその化合物	0.01 以下	0.001	4回/年	---	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	6	鉛及びその化合物	0.01 以下	0.001	4回/年	---	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	7	ヒ素及びその化合物	0.01 以下	0.001	4回/年	---	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	8	六価クロム及びその化合物	0.02 以下	0.002	4回/年	---	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	9	亜硝酸態窒素	0.04 以下	0.004	12回/年	12回/年	12回/年	イオンクロマトグラフ法
	10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01 以下	0.001	4回/年	---	4回/年	イオンクロマトグラフ-ホストラム吸光度法
	11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10 以下	0.02	12回/年	12回/年	12回/年	イオンクロマトグラフ法
	12	フッ素及びその化合物	0.8 以下	0.08	4回/年	---	4回/年	イオンクロマトグラフ法
	13	ホウ素及びその化合物	1.0 以下	0.02	4回/年	---	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	14	四塩化炭素	0.002 以下	0.0002	4回/年	---	4回/年	ガス・トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	15	1,4-ジオキサン	0.05 以下	0.005	4回/年	---	4回/年	ガス・トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 以下	0.004	4回/年	---	4回/年	ガス・トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	17	ジクロロメタン	0.02 以下	0.002	4回/年	---	4回/年	ガス・トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	18	テトラクロロエチレン	0.01 以下	0.001	4回/年	---	4回/年	ガス・トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	19	トリクロロエチレン	0.01 以下	0.001	4回/年	---	4回/年	ガス・トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	20	ベンゼン	0.01 以下	0.001	4回/年	---	4回/年	ガス・トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	21	塩素酸	0.6 以下	0.06	4回/年	---	---	イオンクロマトグラフ法
	22	クロロ酢酸	0.02 以下	0.002	4回/年	---	---	液体クロマトグラフ質量分析法
	23	クロロホルム	0.06 以下	0.001	4回/年	---	---	ガス・トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	24	ジクロロ酢酸	0.03 以下	0.003	4回/年	---	---	液体クロマトグラフ質量分析法
	25	ジブromクロロメタン	0.1 以下	0.001	4回/年	---	---	ガス・トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	26	臭素酸	0.01 以下	0.001	4回/年	---	---	イオンクロマトグラフ-ホストラム吸光度法
	27	総トリハロメタン	0.1 以下	0.001	4回/年	---	---	-----
	28	トリクロロ酢酸	0.03 以下	0.003	4回/年	---	---	液体クロマトグラフ質量分析法
	29	ブロモジクロロメタン	0.03 以下	0.001	4回/年	---	---	ガス・トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	30	ブロモホルム	0.09 以下	0.001	4回/年	---	---	ガス・トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	31	ホルムアルデヒド	0.08 以下	0.008	4回/年	---	---	溶媒抽出-誘導体化-ガススクロマトグラフ質量分析法
	32	亜鉛及びその化合物	1.0 以下	0.01	4回/年	---	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	33	アルミニウム及びその化合物	0.2 以下	0.02	4回/年	---	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	34	鉄及びその化合物	0.3 以下	0.01	12回/年	12回/年	12回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	35	銅及びその化合物	1.0 以下	0.01	4回/年	---	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	36	ナトリウム及びその化合物	200 以下	0.5	4回/年	---	4回/年	イオンクロマトグラフ法
	37	マンガン及びその化合物	0.05 以下	0.005	12回/年	12回/年	12回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	38	塩化物イオン	200 以下	0.1	12回/年	12回/年	12回/年	イオンクロマトグラフ法
	39	カルシウム・マグネシウム硬度	300 以下	0.5	4回/年	---	4回/年	イオンクロマトグラフ法
	40	蒸発残留物	500 以下	1	4回/年	---	4回/年	重量法
	41	陰イオン界面活性剤	0.2 以下	0.02	4回/年	---	4回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ法
	42	ジェオスミン	0.00001以下	0.000001	12回/年	---	12回/年	固相マイクロ抽出-ガススクロマトグラフ質量分析法
	43	2-メチルイソボルネオール	0.00001以下	0.000001	12回/年	---	12回/年	固相マイクロ抽出-ガススクロマトグラフ質量分析法
	44	非イオン界面活性剤	0.02 以下	0.002	4回/年	---	4回/年	固相抽出-高速液体クロマトグラフ法
	45	フェノール類	0.005 以下	0.005	4回/年	---	4回/年	固相抽出-誘導体化-ガススクロマトグラフ質量分析法
	46	有機物（全有機炭素の量）	3 以下	0.1	12回/年	12回/年	12回/年	全有機炭素計測定法
	47	PH値	5.8以上8.6以下	0.1	12回/年	12回/年	12回/年	ガラス電極法
	48	味	異常でないこと	---	12回/年	12回/年	---	官能法
	49	臭気	異常でないこと	---	12回/年	12回/年	12回/年	官能法
	50	色度	5 度以下	0.5	12回/年	12回/年	12回/年	透過光測定法
	51	濁度	2 度以下	0.1	12回/年	12回/年	12回/年	積分球式光電光度法

水質管理目標設定項目の検査地点及び検査頻度（水道事業）

（別表－3）

区分	検査項目		目標値 (mg/l)	定量下限値 (mg/l)	検査地点・頻度				検査方法	
	番号	項目名			浄水池	受水点 代表供給点	供給点	原水		
水質管理目標設定項目	1	アンチモン及びその化合物	0.02 以下	0.002	2回/年	2回/年	---	2回/年	誘導結合プラズマ質量分析法	
	2	ウラン及びその化合物	0.002 以下	0.0002	2回/年	2回/年	---	2回/年	誘導結合プラズマ質量分析法	
	3	ニッケル及びその化合物	0.02 以下	0.002	2回/年	2回/年	---	2回/年	誘導結合プラズマ質量分析法	
	4	欠番	---	---	---	---	---	---	-----	
	5	1,2-ジクロロエタン	0.004 以下	0.0004	2回/年	2回/年	---	2回/年	バージ・トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法	
	6	欠番	---	---	---	---	---	---	-----	
	7	欠番	---	---	---	---	---	---	-----	
	8	トルエン	0.4 以下	0.002	2回/年	2回/年	---	2回/年	バージ・トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法	
	9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08 以下	0.008	2回/年	2回/年	---	2回/年	溶媒抽出-ガススクロマトグラフ質量分析法	
	10	亜塩素酸	0.6 以下	---	---	---	---	---	-----	
	11	欠番	---	---	---	---	---	---	-----	
	12	二酸化塩素	0.6 以下	---	---	---	---	---	-----	
	13	ジクロロアセトニトリル	0.01 以下	0.001	2回/年	2回/年	---	---	溶媒抽出-ガススクロマトグラフ質量分析法	
	14	抱水クロラール	0.02 以下	0.002	2回/年	2回/年	---	---	溶媒抽出-ガススクロマトグラフ質量分析法	
	15	農薬類	1 以下	---	(別表－4、5)				---	-----
	16	残留塩素	1 以下	0.1	12回/年	12回/年	12回/年	---	ジフェニル-p-フェニレンジアミン法 (DPD)	
	17	硬度 (Ca, Mg)	10以上100以下	0.5	4回/年	2回/年	---	4回/年	イオンクロマトグラフ法	
	18	マンガン及びその化合物	0.01 以下	0.005	12回/年	12回/年	12回/年	12回/年	誘導結合プラズマ質量分析法	
	19	遊離炭酸	20 以下	0.5	2回/年	2回/年	---	---	滴定法	
	20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3 以下	0.03	2回/年	2回/年	---	2回/年	バージ・トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法	
	21	メチル-tert-ブチルエーテル (MTBE)	0.02 以下	0.002	2回/年	2回/年	---	2回/年	バージ・トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法	
	22	有機物質 (過マンガン酸カリウム法)	3 以下	---	---	---	---	---	-----	
	23	臭気強度 (TON)	3TON 以下	---	---	---	---	---	-----	
	24	蒸発残留物	30以上200以下	1	4回/年	2回/年	---	4回/年	重量法	
	25	濁度	1度 以下	0.1	12回/年	12回/年	12回/年	12回/年	積分球式光電光度法	
	26	PH値	7.5 程度	---	12回/年	12回/年	12回/年	12回/年	ガラス電極法	
	27	腐食性 (ランゲリア指数)	-1程度以上0に近づける	---	2回/年	2回/年	---	---	計算法	
	28	従属栄養細菌	2000個/mL 以下	0	2回/年	2回/年	---	---	R2A寒天培地法	
	29	1,1-ジクロロエチレン	0.1 以下	0.01	2回/年	2回/年	---	2回/年	バージ・トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法	
	30	アルミニウム及び化合物	0.1 以下	0.01	2回/年	2回/年	---	2回/年	誘導結合プラズマ質量分析法	

水質管理目標設定項目＜農薬＞の検査地点及び検査頻度（水道事業） No. 1
（別表－4）

区分	検査項目		目標値 (mg/l)	定量下限値 (mg/l)	検査地点・頻度			検査方法
	番号	項目名			浄水池	受水点 代表供給点	原水	
水質管理目標設定項目＜農薬＞	1	1, 3-ジクロロプロペン (D-D)	0.05 以下	0.0005	2回/年	1回/年	2回/年	バッチ&トラップ-ガスクロマトグラフ質量分析法
	2	2, 2-DPA (ダラボン)	0.08 以下	0.001	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	3	2, 4-D (2, 4-PA)	0.02 以下	0.0002	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	4	EPN	0.004 以下	0.00005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	5	MCPA	0.005 以下	0.0003	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	6	アシュラム	0.9 以下	0.009	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	7	アセフェート	0.006 以下	0.0008	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	8	アトラジン	0.01 以下	0.0001	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	9	アニコホス	0.003 以下	0.00005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	10	アミトラス	0.006 以下	0.0003	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	11	アラクロール	0.03 以下	0.0003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	12	イソキサチオン	0.005 以下	0.00005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	13	イソフェンホス	0.001 以下	0.00003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	14	イソプロカルブ (MIPC)	0.01 以下	0.0001	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	15	イソプロチオラン (IPT)	0.3 以下	0.003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	16	イプロベンホス (IBP)	0.09 以下	0.0009	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	17	イミノクタジン	0.006 以下	0.004	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	18	インダノファン	0.009 以下	0.0003	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	19	エスプロカルブ	0.03 以下	0.0003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	20	エトフェンブロックス	0.08 以下	0.0008	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	21	エンドスルファン (ベンゾエビン)	0.01 以下	0.0001	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	22	オキサジクロメホン	0.02 以下	0.0002	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	23	オキシ銅 (有機銅)	0.03 以下	0.0003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	24	オリサストロピン	0.1 以下	0.001	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	25	カズサホス	0.0006 以下	0.000006	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	26	カフェンストロール	0.008 以下	0.00008	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	27	カルタップ	0.3 以下	0.003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	28	カルバリル (NAC)	0.02 以下	0.0002	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	29	カルボフラン	0.005 以下	0.00005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	30	キノクラミン (ACN)	0.005 以下	0.00005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	31	キャブタン	0.3 以下	0.003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	32	クミルロン	0.03 以下	0.0003	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	33	グリホサート	2 以下	0.02	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	34	グルホシネート	0.02 以下	0.0002	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	35	クロメプロップ	0.02 以下	0.0002	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	36	クロルニトロフェン (CNP)	0.0001 以下	0.0001	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	37	クロルピリホス	0.003 以下	0.00005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	38	クロロタロニル (TPN)	0.05 以下	0.0005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	39	シアナジン	0.001 以下	0.00001	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	40	シアノホス (CYAP)	0.003 以下	0.00003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	41	ジウロン (DCMU)	0.02 以下	0.0002	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	42	ジクロベニル (DBN)	0.03 以下	0.0003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	43	ジクロルボス (DDVP)	0.008 以下	0.00008	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	44	ジクワット	0.005 以下	0.001	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	45	ジスルホトン (エチルチオメトン)	0.004 以下	0.00004	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	46	ジチオカルバメート系農薬	0.005 以下	0.00005	2回/年	1回/年	2回/年	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法
	47	ジチオビル	0.009 以下	0.00009	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	48	シハロホップチル	0.006 以下	0.00006	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	49	シマジン (CAT)	0.003 以下	0.00003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	50	ジメタメトリン	0.02 以下	0.0002	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	51	ジメトエート	0.05 以下	0.0005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	52	シメトリン	0.03 以下	0.0003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	53	ダイアジノン	0.003 以下	0.00003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	54	ダイムロン	0.8 以下	0.008	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	55	ダゾメット、メタム及びメチルイソチオシアネート	0.01 以下	0.0001	2回/年	1回/年	2回/年	バッチ&トラップ-ガスクロマトグラフ質量分析法

※検査方法、定量下限値は受託業者により変更の可能性あり

水質管理目標設定項目＜農薬＞の検査地点及び検査頻度（水道事業） No. 2

（別表－5）

区分	検査項目		目標値 (mg/l)	定量下限値 (mg/l)	検査地点・頻度			検査方法
	番号	項目名			浄水池	代表供給点	原水	
水質管理目標設定項目＜農薬＞	56	シアジニル	0.1 以下	0.001	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	57	チウラム	0.02 以下	0.0002	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	58	チオジカルブ	0.08 以下	0.0008	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	59	チオファネートメチル	0.3 以下	0.003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	60	チオベンカルブ	0.02 以下	0.0002	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	61	テフリルトリオン	0.002 以下	0.00002	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	62	テルブカルブ (MB PMC)	0.02 以下	0.0002	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	63	トリクロピル	0.006 以下	0.00006	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	64	トリクロロホン (DEP)	0.005 以下	0.00005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	65	トリシクラゾール	0.3 以下	0.001	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	66	トリフルラリン	0.06 以下	0.0006	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	67	ナプロバミド	0.03 以下	0.0003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	68	バラコート	0.005 以下	0.00005	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	69	ビペロホス	0.0009 以下	0.00005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	70	ピラクロニル	0.01 以下	0.0001	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	71	ピラゾキシフェン	0.004 以下	0.00004	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	72	ピラゾリネート (ピラゾレート)	0.02 以下	0.0002	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	73	ピリダフェンチオン	0.002 以下	0.00005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	74	ピリブチカルブ	0.02 以下	0.0002	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	75	ピロキロン	0.05 以下	0.0005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	76	フィブロニル	0.005 以下	0.000005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	77	フェニトロチオン (MEP)	0.01 以下	0.0001	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	78	フェノブカルブ (B PMC)	0.03 以下	0.0003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	79	フェリムゾン	0.05 以下	0.0005	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	80	フェンチオン (MPP)	0.006 以下	0.00006	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	81	フェントエート (PAP)	0.007 以下	0.00007	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	82	フェントラザミド	0.01 以下	0.0001	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	83	フサライド	0.1 以下	0.001	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	84	ブタクロール	0.03 以下	0.0003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	85	ブタミホス	0.02 以下	0.0002	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	86	ブプロフェジン	0.02 以下	0.0002	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	87	フルアジナム	0.03 以下	0.0003	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	88	ブレチラクロール	0.05 以下	0.0005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	89	プロシミドン	0.09 以下	0.0009	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	90	プロチオホス	0.004 以下	0.00004	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	91	プロピコナゾール	0.05 以下	0.0005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	92	プロピザミド	0.05 以下	0.0005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	93	プロベナゾール	0.03 以下	0.0003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	94	プロモブチド	0.1 以下	0.001	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	95	ベノミル	0.02 以下	0.0002	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	96	ベンシクロン	0.1 以下	0.001	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	97	ベンゾビスクロン	0.09 以下	0.0009	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	98	ベンゾフェナップ	0.005 以下	0.00005	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	99	ベンタゾン	0.2 以下	0.002	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
100	ペンディメタリン	0.3 以下	0.003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	
101	ペンフラカルブ	0.04 以下	0.0004	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法	
102	ペンフルラリン (ベスロジン)	0.01 以下	0.0001	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	
103	ペンフレセート	0.07 以下	0.0007	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	
104	ホスチアゼート	0.003 以下	0.00003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	
105	マラチオン (マラソン)	0.7 以下	0.007	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	
106	メコプロップ (MCP P)	0.05 以下	0.0005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法	
107	メソミル	0.03 以下	0.0003	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法	
108	メタラキシル	0.2 以下	0.002	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	
109	メチダチオン (DMTP)	0.004 以下	0.00004	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	
110	メトミノストロビン	0.04 以下	0.0004	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法	
111	メトリブジン	0.03 以下	0.0003	2回/年	1回/年	2回/年	液体クロマトグラフ質量分析法	
112	メフェナセツト	0.02 以下	0.0002	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	
113	メプロニル	0.1 以下	0.001	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	
114	モリネート	0.005 以下	0.00005	2回/年	1回/年	2回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	

※検査方法、定量下限値は受託業者により変更の可能性あり

水質基準項目の検査地点及び検査頻度（旧簡易水道事業）

（別表－6）

区分	検査項目		基準値 (mg/l)	定量下限値 (mg/l)	検査地点・頻度			検査方法
	番号	項目名			浄水池	供給点	原水	
基準項目	1	一般細菌	100 個/mL以下	---	12回/年	12回/年	12回/年	標準寒天培地法
	2	大腸菌	不検出	---	12回/年	12回/年	12回/年	特定酵素基質培地法
	3	カドミウム及びその化合物	0.003 以下	0.0003	4回/年	4回/年	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	4	水銀及びその化合物	0.0005 以下	0.00005	4回/年	4回/年	4回/年	還元気化-原子吸光度法
	5	セレン及びその化合物	0.01 以下	0.001	4回/年	4回/年	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	6	鉛及びその化合物	0.01 以下	0.001	4回/年	4回/年	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	7	ヒ素及びその化合物	0.01 以下	0.001	4回/年	4回/年	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	8	六価クロム及びその化合物	0.02 以下	0.002	4回/年	4回/年	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	9	亜硝酸態窒素	0.04 以下	0.004	12回/年	12回/年	12回/年	イオンクロマトグラフ法
	10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01 以下	0.001	4回/年	4回/年	4回/年	イオンクロマトグラフ-ホストラム吸光度法
	11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10 以下	0.02	12回/年	12回/年	12回/年	イオンクロマトグラフ法
	12	フッ素及びその化合物	0.8 以下	0.08	4回/年	4回/年	4回/年	イオンクロマトグラフ法
	13	ホウ素及びその化合物	1.0 以下	0.02	4回/年	4回/年	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	14	四塩化炭素	0.002 以下	0.0002	4回/年	4回/年	4回/年	ガス-トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	15	1,4-ジオキサン	0.05 以下	0.005	4回/年	4回/年	4回/年	ガス-トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 以下	0.004	4回/年	4回/年	4回/年	ガス-トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	17	ジクロロメタン	0.02 以下	0.002	4回/年	4回/年	4回/年	ガス-トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	18	テトラクロロエチレン	0.01 以下	0.001	4回/年	4回/年	4回/年	ガス-トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	19	トリクロロエチレン	0.01 以下	0.001	4回/年	4回/年	4回/年	ガス-トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	20	ベンゼン	0.01 以下	0.001	4回/年	4回/年	4回/年	ガス-トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	21	塩素酸	0.6 以下	0.06	4回/年	4回/年	---	イオンクロマトグラフ法
	22	クロロ酢酸	0.02 以下	0.002	4回/年	4回/年	---	液体クロマトグラフ質量分析法
	23	クロロホルム	0.06 以下	0.001	4回/年	4回/年	---	ガス-トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	24	ジクロロ酢酸	0.03 以下	0.003	4回/年	4回/年	---	液体クロマトグラフ質量分析法
	25	ジブromクロロメタン	0.1 以下	0.001	4回/年	4回/年	---	ガス-トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	26	臭素酸	0.01 以下	0.001	4回/年	4回/年	---	イオンクロマトグラフ-ホストラム吸光度法
	27	総トリハロメタン	0.1 以下	0.001	4回/年	4回/年	---	-----
	28	トリクロロ酢酸	0.03 以下	0.003	4回/年	4回/年	---	液体クロマトグラフ質量分析法
	29	ブromジクロロメタン	0.03 以下	0.001	4回/年	4回/年	---	ガス-トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	30	ブromホルム	0.09 以下	0.001	4回/年	4回/年	---	ガス-トラップ-ガススクロマトグラフ質量分析法
	31	ホルムアルデヒド	0.08 以下	0.008	4回/年	4回/年	---	溶媒抽出-誘導体化-ガススクロマトグラフ質量分析法
	32	亜鉛及びその化合物	1.0 以下	0.01	4回/年	4回/年	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	33	アルミニウム及びその化合物	0.2 以下	0.02	4回/年	4回/年	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	34	鉄及びその化合物	0.3 以下	0.01	12回/年※1	12回/年※1	12回/年※1	誘導結合プラズマ質量分析法
	35	銅及びその化合物	1.0 以下	0.01	4回/年	4回/年	4回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	36	ナトリウム及びその化合物	200 以下	0.5	4回/年	4回/年	4回/年	イオンクロマトグラフ法
	37	マンガン及びその化合物	0.05 以下	0.005	12回/年※1	12回/年※1	12回/年※1	誘導結合プラズマ質量分析法
	38	塩化物イオン	200 以下	0.1	12回/年	12回/年	12回/年	イオンクロマトグラフ法
	39	カルシウム・マグネシウム硬度	300 以下	0.5	4回/年	4回/年	4回/年	イオンクロマトグラフ法
	40	蒸発残留物	500 以下	1	4回/年	4回/年	4回/年	重量法
	41	陰イオン界面活性剤	0.2 以下	0.02	4回/年	4回/年	4回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ法
	42	ジェオスミン	0.00001以下	0.000001	4回/年※2	4回/年※2	4回/年※2	固相マイクロ抽出-ガススクロマトグラフ質量分析法
	43	2-メチルイソボルネオール	0.00001以下	0.000001	4回/年※2	4回/年※2	4回/年※2	固相マイクロ抽出-ガススクロマトグラフ質量分析法
	44	非イオン界面活性剤	0.02 以下	0.002	4回/年	4回/年	4回/年	固相抽出-高速液体クロマトグラフ法
	45	フェノール類	0.005 以下	0.005	4回/年	4回/年	4回/年	固相抽出-誘導体化-ガススクロマトグラフ質量分析法
	46	有機物（全有機炭素の量）	3 以下	0.1	12回/年	12回/年	12回/年	全有機炭素計測定法
	47	PH値	5.8以上8.6以下	0.1	12回/年	12回/年	12回/年	ガラス電極法
	48	味	異常でないこと	---	12回/年	12回/年	---	官能法
	49	臭気	異常でないこと	---	12回/年	12回/年	12回/年	官能法
	50	色度	5 度以下	0.5	12回/年	12回/年	12回/年	透過光測定法
	51	濁度	2 度以下	0.1	12回/年	12回/年	12回/年	積分球式光電光度法

※1 夏山浄水場、毛呂浄水場、千万町浄水場系は4回/年

※2 臭気の発生が活発になる夏季を中心に4回/年（ただし雨山浄水場系は12回/年）

水質管理目標設定項目の検査地点及び検査頻度（旧簡易水道事業）

(別表-7)

区分	検査項目		目標値 (mg/l)	定量下限値 (mg/l)	検査地点・頻度			検査方法
	番号	項目名			浄水池	供給点	原水	
水質管理目標設定項目	1	アンチモン及びその化合物	0.02 以下	0.002	1回/年	1回/年	1回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	2	ウラン及びその化合物	0.002 以下	0.0002	1回/年	1回/年	1回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	3	ニッケル及びその化合物	0.02 以下	0.002	1回/年	1回/年	1回/年	誘導結合プラズマ質量分析法
	4	欠番	---	---	---	---	---	-----
	5	1,2-ジクロロエタン	0.004 以下	0.0004	1回/年	1回/年	1回/年	バース・トラップ・カラムクロマトグラフ質量分析法
	6	欠番	---	---	---	---	---	-----
	7	欠番	---	---	---	---	---	-----
	8	トルエン	0.4 以下	0.002	1回/年	1回/年	1回/年	バース・トラップ・カラムクロマトグラフ質量分析法
	9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08 以下	0.008	1回/年	1回/年	1回/年	溶媒抽出・カラムクロマトグラフ質量分析法
	10	亜塩素酸	0.6 以下	---	---	---	---	-----
	11	欠番	---	---	---	---	---	-----
	12	二酸化塩素	0.6 以下	---	---	---	---	-----
	13	ジクロロアセトニトリル	0.01 以下	0.001	1回/年	1回/年	---	溶媒抽出・カラムクロマトグラフ質量分析法
	14	抱水クロラール	0.02 以下	0.002	1回/年	1回/年	---	溶媒抽出・カラムクロマトグラフ質量分析法
	15	農薬類	1 以下	---	(別表-8、9)			---
	16	残留塩素	1 以下	0.1	12回/年	12回/年	---	ジフェニル-p-フェニレンジアミン法 (DPD)
	17	硬度 (Ca, Mg)	10以上100以下	0.5	4回/年	4回/年	4回/年	イオンクロマトグラフ法
	18	マンガン及びその化合物	0.01 以下	0.005	12回/年※1	12回/年※1	12回/年※1	誘導結合プラズマ質量分析法
	19	遊離炭酸	20 以下	0.5	1回/年	1回/年	---	滴定法
	20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3 以下	0.03	1回/年	1回/年	1回/年	バース・トラップ・カラムクロマトグラフ質量分析法
	21	メチル-tert-ブチルエーテル (MTBE)	0.02 以下	0.002	1回/年	1回/年	1回/年	バース・トラップ・カラムクロマトグラフ質量分析法
	22	有機物質 (過マンガン酸カリウム法)	3 以下	---	---	---	---	-----
	23	臭気強度 (TON)	3TON 以下	---	---	---	---	-----
	24	蒸発残留物	30以上200以下	1	4回/年	4回/年	4回/年	重量法
	25	濁度	1度 以下	0.1	12回/年	12回/年	12回/年	積分球式光電光度法
	26	PH値	7.5 程度	---	12回/年	12回/年	12回/年	ガラス電極法
	27	腐食性 (ランゲリア指数)	-1程度以上0に近づける	---	1回/年	1回/年	---	計算法
	28	従属栄養細菌	2000個/mL 以下	0	1回/年	1回/年	---	R2A寒天培地法
	29	1,1-ジクロロエチレン	0.1 以下	0.01	1回/年	1回/年	1回/年	バース・トラップ・カラムクロマトグラフ質量分析法
	30	アルミニウム及び化合物	0.1 以下	0.01	1回/年	1回/年	1回/年	誘導結合プラズマ質量分析法

※1 夏山浄水場、毛呂浄水場、千代町浄水場系は4回/年

水質管理目標設定項目<農薬>の検査地点及び検査頻度 (旧簡易水道事業) No. 1
(別表-8)

区分	検査項目		目標値 (mg/l)	定量下限値 (mg/l)	検査地点・頻度			検査方法
	番号	項目名			浄水池	供給点	原水	
水質管理目標設定項目<農薬>	1	1, 3-ジクロロプロペン (D-D)	0.05 以下	0.0005	1回/年	1回/年	1回/年	パージ&トラップ-ガスクロマトグラフ質量分析法
	2	2, 2-DPA (ダラボン)	0.08 以下	0.001	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	3	2, 4-D (2, 4-PA)	0.02 以下	0.0002	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	4	EPN	0.004 以下	0.00005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	5	MCPA	0.005 以下	0.0003	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	6	アシュラム	0.9 以下	0.009	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	7	アセフエート	0.006 以下	0.0008	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	8	アトラジン	0.01 以下	0.0001	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	9	アミノホス	0.003 以下	0.00005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	10	アミトラス	0.006 以下	0.0003	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	11	アラクロール	0.03 以下	0.0003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	12	イソキサチオン	0.005 以下	0.00005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	13	イソフェンホス	0.001 以下	0.00003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	14	イソプロカルブ (MIPC)	0.01 以下	0.0001	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	15	イソプロチオラン (IPT)	0.3 以下	0.003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	16	イプロベンホス (IBP)	0.09 以下	0.0009	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	17	イミノクタジン	0.006 以下	0.004	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	18	インダノファン	0.009 以下	0.0003	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	19	エスプロカルブ	0.03 以下	0.0003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	20	エトフェンブロックス	0.08 以下	0.0008	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	21	エンドスルファン (ベンゾエビン)	0.01 以下	0.0001	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	22	オキサジクロメホン	0.02 以下	0.0002	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	23	オキシ銅 (有機銅)	0.03 以下	0.0003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	24	オリサストロピン	0.1 以下	0.001	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	25	カズサホス	0.0006 以下	0.000006	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	26	カフェンストロール	0.008 以下	0.00008	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	27	カルタップ	0.3 以下	0.003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	28	カルバリル (NAC)	0.02 以下	0.0002	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	29	カルボフラン	0.005 以下	0.00005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	30	キノクラミン (ACN)	0.005 以下	0.00005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	31	キャブタン	0.3 以下	0.003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	32	クミルロン	0.03 以下	0.0003	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	33	グリホサート	2 以下	0.02	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	34	グルホシネート	0.02 以下	0.0002	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	35	クロメブロッブ	0.02 以下	0.0002	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	36	クロルニトロフェン (CNP)	0.0001 以下	0.0001	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	37	クロルピリホス	0.003 以下	0.00005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	38	クロロタロニル (TPN)	0.05 以下	0.0005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	39	シアナジン	0.001 以下	0.00001	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	40	シアノホス (CYAP)	0.003 以下	0.00003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	41	ジウロン (DCMU)	0.02 以下	0.0002	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	42	ジクロベニル (DBN)	0.03 以下	0.0003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	43	ジクロルボス (DDVP)	0.008 以下	0.00008	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	44	ジクワット	0.005 以下	0.001	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	45	ジスルホトン (エチルチオメトン)	0.004 以下	0.00004	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	46	ジチオカルバメート系農薬	0.005 以下	0.00005	1回/年	1回/年	1回/年	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法
	47	ジチオビル	0.009 以下	0.00009	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	48	シハロホップブチル	0.006 以下	0.00006	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	49	シマジン (CAT)	0.003 以下	0.00003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	50	ジメタメトリン	0.02 以下	0.0002	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	51	ジメトエート	0.05 以下	0.0005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	52	シメトリン	0.03 以下	0.0003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	53	ダイアジノン	0.003 以下	0.00003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
	54	ダイムロン	0.8 以下	0.008	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	55	ダゾメット、メタム及びメチルイソチオシアネート	0.01 以下	0.0001	1回/年	1回/年	1回/年	パージ&トラップ-ガスクロマトグラフ質量分析法

※検査方法、定量下限値は受託業者により変更の可能性あり

水質管理目標設定項目＜農薬＞の検査地点及び検査頻度（旧簡易水道事業） No. 2
 (別表-9)

区分	検査項目		目標値 (mg/l)	定量下限値 (mg/l)	検査地点・頻度			検査方法
	番号	項目名			浄水池	供給点	原水	
水質管理目標設定項目＜農薬＞	56	シアジニル	0.1 以下	0.001	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	57	チウラム	0.02 以下	0.0002	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	58	チオジカルブ	0.08 以下	0.0008	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	59	チオファネートメチル	0.3 以下	0.003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	60	チオベンカルブ	0.02 以下	0.0002	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法
	61	テフリルトリオン	0.002 以下	0.00002	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	62	テルブカルブ (MB PMC)	0.02 以下	0.0002	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	63	トリクロピル	0.006 以下	0.00006	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法
	64	トリクロルホン (DEP)	0.005 以下	0.00005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法
	65	トリシクラゾール	0.3 以下	0.001	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法
	66	トリフルラリン	0.06 以下	0.0006	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法
	67	ナプロバミド	0.03 以下	0.0003	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
	68	バラコート	0.005 以下	0.00005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法
	69	ビペロホス	0.0009 以下	0.00005	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法
70	ピラクロニル	0.01 以下	0.0001	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法	
71	ピラゾキシフェン	0.004 以下	0.00004	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法	
72	ピラゾリネート (ピラゾレート)	0.02 以下	0.0002	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
73	ピリダフェンチオン	0.002 以下	0.00005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
74	ピリプチカルブ	0.02 以下	0.0002	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
75	ピロキロン	0.05 以下	0.0005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法	
76	フィブロニル	0.005 以下	0.000005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
77	フェニトロチオン (MEP)	0.01 以下	0.0001	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
78	フェノブカルブ (B PMC)	0.03 以下	0.0003	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法	
79	フェリムゾン	0.05 以下	0.0005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
80	フェンチオン (MPP)	0.006 以下	0.00006	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法	
81	フェントエート (PAP)	0.007 以下	0.00007	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法	
82	フェントラザミド	0.01 以下	0.0001	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
83	フサライド	0.1 以下	0.001	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
84	ブタクロール	0.03 以下	0.0003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
85	ブタミホス	0.02 以下	0.0002	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
86	ブプロフェジン	0.02 以下	0.0002	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法	
87	フルアジナム	0.03 以下	0.0003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
88	プレチラクロール	0.05 以下	0.0005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
89	プロシミドン	0.09 以下	0.0009	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
90	プロチオホス	0.004 以下	0.00004	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
91	プロピコナゾール	0.05 以下	0.0005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
92	プロピザミド	0.05 以下	0.0005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法	
93	プロベナゾール	0.03 以下	0.0003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
94	プロモブチド	0.1 以下	0.001	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法	
95	ペノミル	0.02 以下	0.0002	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
96	ベンシクロン	0.1 以下	0.001	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法	
97	ベンゾピシクロン	0.09 以下	0.0009	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法	
98	ベンゾフェナップ	0.005 以下	0.00005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法	
99	ベンタゾン	0.2 以下	0.002	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
100	ベンディメタリン	0.3 以下	0.003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法	
101	ベンフラカルブ	0.04 以下	0.0004	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
102	ベンフルラリン (ベスロジン)	0.01 以下	0.0001	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
103	ベンフレゼート	0.07 以下	0.0007	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
104	ホスチアゼート	0.003 以下	0.00003	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
105	マラチオン (マラソン)	0.7 以下	0.007	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法	
106	メコブロップ (MCP P)	0.05 以下	0.0005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法	
107	メソミル	0.03 以下	0.0003	1回/年	1回/年	1回/年	パージ・トラップ-カクスクロマトグラフ質量分析法	
108	メタラキシル	0.2 以下	0.002	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
109	メチダチオン (DMTP)	0.004 以下	0.00004	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
110	メトミノストロビン	0.04 以下	0.0004	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法	
111	メトリブジン	0.03 以下	0.0003	1回/年	1回/年	1回/年	液体クロマトグラフ質量分析法	
112	メフェナセット	0.02 以下	0.0002	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
113	メブロニル	0.1 以下	0.001	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	
114	モリネート	0.005 以下	0.00005	1回/年	1回/年	1回/年	固相抽出-カクスクロマトグラフ質量分析法	

*検査方法、定量下限値は受託業者により変更の可能性あり

検査地点図 (図-1)

